

「北九州市営バス事業あり方検討会議」について

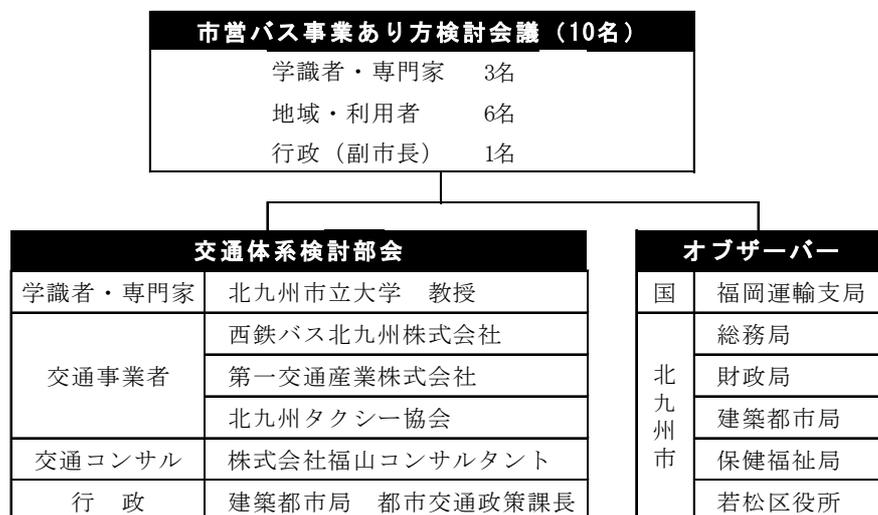
1 検討会議の開催

平成28年度から5ヶ年計画で実施している「第2次北九州市営バス事業経営計画」において、取組開始3年後（令和元年度）に、期間中の取組内容及び結果の評価・検証を行うことになっている。

今回の評価・検証にあたっては、外部構成員による「北九州市営バス事業あり方検討会議（以下「検討会議」という。）」を市政運営上の会合として開催し、令和3年度以降の市営バス事業のあり方について、有識者等から幅広く意見を聴取する。

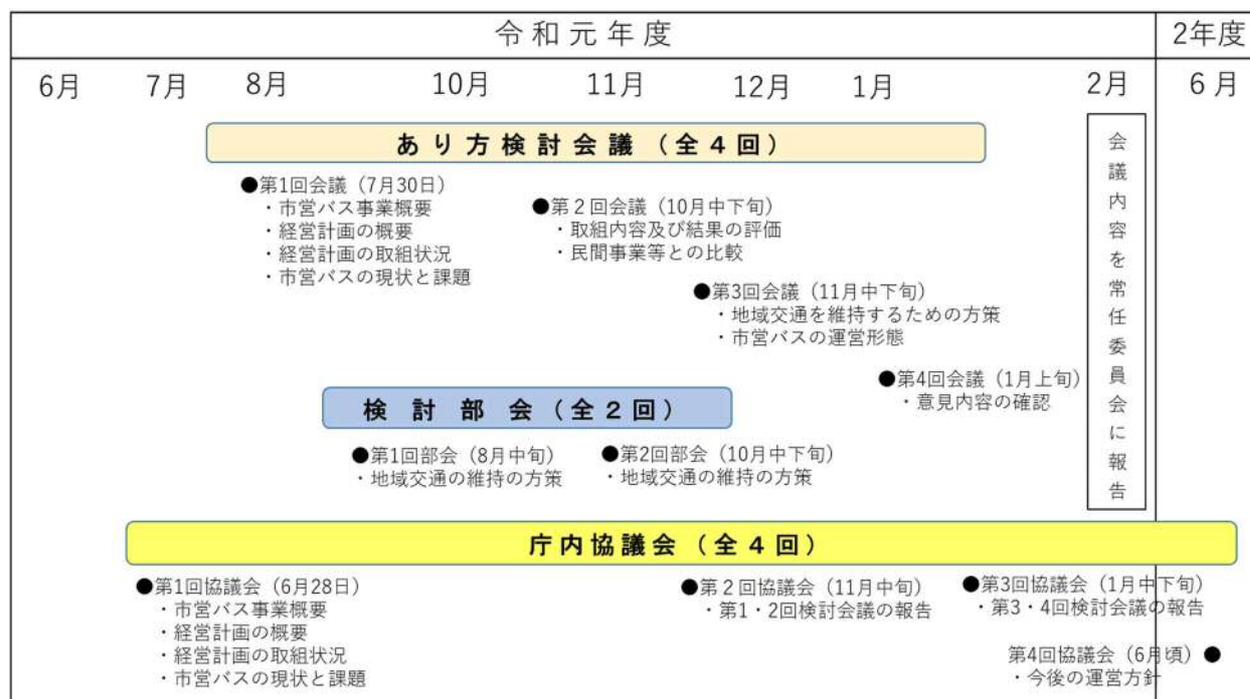
また、交通事業者等を構成員とする「交通体系検討部会」において、今後の地域交通を維持するための具体策を検討し、検討会議に報告を行う。

2 検討会議の組織図



※オブザーバーは、検討会議に出席

3 主な検討項目及びスケジュール



4 今後の市営バスの運営方針に関する庁内協議会について

検討会議で出された意見を参考に、下記の委員で構成される庁内協議会において、今後の市営バスの運営方針を検討する。

会 長	鈴木副市長
委 員	総務局長、財政局長、保健福祉局長、建築都市局長、若松区長、 交通局長
事務局	交通局